

## 「ゼオライト」投稿規定および原稿執筆要項

### 投稿論文

1. ゼオライト，メソ多孔体およびこれに関連する研究分野で，原著論文に限る。
2. 原則，和文とする。

### 投稿

1. 投稿資格  
投稿者は原則，本学会個人会員および法人会員の企業に属する者に限る。共著の場合には執筆者に本学会会員が含まれていればよい。
2. 投稿方法および投稿先  
原稿は原則，電子投稿（PDF ファイルが望ましい）とする。投稿先は，ゼオライト誌編集委員長宛とし，sec@zeo-japan.comへ送付する。また，郵送の場合は，「投稿論文在中」と朱書きし，下記の住所へ送付する。  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-6-7  
宮沢ビル601 オフィスソフィエル内  
ゼオライト学会事務局 気付  
ゼオライト誌編集委員長 宛

### 著作権

本誌に掲載された論文の著作権はゼオライト学会に帰属する。

### 執筆要領

1. 原稿は，A4判に横書とする。
2. 本文の行間はダブルスペースとし，12ポイントのフォントサイズを用いる。フッターには（ページ数／全ページ数）を入れる。
3. 原稿は以下の順に記載する。
  - (1) 論文題目
  - (2) 著者氏名
  - (3) 所属
  - (4) 投稿責任者の氏名および連絡先（e-mailが望ましい）
  - (5) 和文要約
  - (6) キーワード（5つまで）
  - (7) 本文（緒言，実験，結果および考察，結論等）

### (8) 引用文献

- (9) 表
- (10) 図キャプション
- (11) 図
- (12) 英文要約

4. 引用文献は，引用順に本文末尾にまとめて，下記の例にしたがって記す。雑誌略名は既刊を参照する。本文中引用の文献が複数の場合は，引用箇所右肩に 8), 2, 3), 4-6), 5, 8, 12) のように記す。

#### 1) 雑誌

（洋雑誌）M. E. Davis and R. F. Lobo, *Chem. Mater.*, **4**, 756 (1992).

（和雑誌）板橋慶治，笠原泉司，高石哲男，*日本化学会誌*，318 (1989).

#### 2) 図書

（洋図書）R. M. Barrer, *The Hydrothermal Chemistry of Zeolites*, Academic Press, London (1982).

（和図書）小野嘉夫，八嶋建明編，*ゼオライトの科学と工学*，p. 143，講談社（2000）。

#### 3) 特許

（外国特許）R. M. Milton, Union Carbide Corporation, US Patent, 2882243 (1959).

（日本特許）\*\*\*, 特開平 18-\*\*\*\*\* (2006).

5. 図ないし表は，1ページに1つとする。

6. 英文要約には，論文題目，著者氏名，所属，要約（200 words程度），キーワードを英文で記載する。

### その他

1. 掲載が決定した場合，別途事務局に電子ファイルを提出する。
2. 本誌に掲載された論文については，PDF ファイルを著者に贈呈する。
3. 出版に関わる費用のうち，カラーページ分は著者負担とする。